

昭和村立東小学校 校長室・職員室だより



段丘

平成26年3月25日発行
101号(本年度最終号)

昭和東小学校 〒379-1203 群馬県利根郡昭和村糸井1287
電話 (0278) 22-2516 F A X (0278) 22-7288
メール kir013453@kagoya.net
Web ページ http://kir013453.kir.jp/

本日3月25日(火)は、多くの来賓の方々に見守られる中で、「卒業証書授与式」を粛々と執り行うことができました。卒業証書授与の場面では、23名の児童一人ひとりが呼名され、それぞれの児童が緊張した面持ちの中で、精一杯の「ハイ!」という返事をするのを見届け、一人ひとりの手に卒業証書を手渡しました。全員が真剣な眼差しで、そして、しっかりと私(笛田)の目を見つめていました。児童たちがたくましく成長したことを肌で感じました。23名の児童は、すばらしい伝統を誇る本校卒業生3,940名の仲間入りをしたのです。「高い知性と豊かな情操を身に付け、たくましい意志をもった心身ともに健康な昭和の子」として更に成長していくことを願います。



照千里 守一隅

～卒業式の式辞から～

記録的な大雪に苦慮した冬が過ぎようとし、春本番を今や遅しと待つこの良き日に、村当局、議会をはじめ、多数のご来賓の方々にご臨席を賜り、平成25年度卒業証書授与式が挙行できますことを先ずもって感謝申し上げます。

さて、卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんは6年間の初等教育を修了したのです。集団の中で協力し合って生活していくこと、中学・高校といった上級学校の勉強や社会に出てから必要となる基礎的な知識・技能を習得しました。今日は巣立ちの日です。別れは名残惜しいです。しかし、別れが惜しいのは、それだけ素晴らしい出会いがあったからこそです。23名の級友との出会い、先生との出会い、上級生や下級生との出会い、通学途上や体験教室でお世話になった方々との出会いです。これらの出会いを通して、皆さんは多くのことを学び、素晴らしい思い出を残しました。通学班での集団登校、委員会活動や朝行事でのリーダーシップ、陸上や水泳、運動会での活躍は「それぞれの人が自分の持てる力を精一杯発揮してこそ、一致団結できるお手本」として、深く在校生の心に刻まれたことでしょう。また、先日の6年生を送る会では、一人ひとりが「こんな中学生になりたい、こんな中学校生活を送りたい」という決意をはっきりとした口調で表してくれました。皆さんの歩みは、小学校から中学校へと進むこれからが更に重要になります。東小学校での学びや思い出を胸に、各自の夢と希望に向かって羽ばたいてください。

皆さんの門出を祝し、次の言葉を贈ります。

「照千里 守一隅」

照千里(千里を照らす)、守一隅(一隅を守る) つまり「一隅を守りながら千里を照らす者となれ」という意味の言葉で、それぞれの人間が持てる力を発揮し、自分の役割をしっかりと果たすことによって、社会全体を明るくすることができる、ということ伝えていきます。委員会活動や学級の係り活動も自分の役割ですが、皆さんにと

っての最も大きな役割とは、しっかり勉強すること、自分の良さをみんなのために発揮することです。

皆さんは、これから自分らしさ、最高の自分を求めて歩み出します。最高の自分とは、夢や希望を実現させた自分です。うまくいかないことがあってもへこたれない、なかなか道が開けなくても続ける。心豊かに、たくましく、自分の持てる力を精一杯発揮して本気と根気で臨めば、道は自ずと開けます。

保護者の皆さん、本日はおめでとうございます。お子さんは6年間で身も心も大きく成長しました。お子さんの晴れ姿に感慨も一入と思います。お子さんが大きく成長できたのも子を思う親の気持ちが通じたからです。

結びに、ご多用にもかかわらずご臨席賜りましたご来賓の皆様、ありがとうございます。皆様あつての東小学校であります。地域の方々のご支援・ご協力があつてこそ充実した教育を施すことができます。

本日、卒業証書を手にした23名の輝かしい前途を、参列された全ての人と共に心から祝福します。

《校長室の窓から》



◇3月4日に、児童会活動として「6年生を送る会」を実施しました。全校でのゲームに始まり、1年生から順に感謝と送る言葉を発表しました。そして、5年生からは、在校生全員による寄せ書きを送るとともに、自分たちが後を引き継ぐ決意が述べられ、6年生からは、一人ひとりの中学校生活への決意が述べられました。最上級生になる5年生と、巣立つ6年生一人ひとりに大きな期待感を抱きました。

◇3月8日に板橋区立志村第五小学校と本校との交流会が開催されました。この交流会は、志村第五小学校の開校70周年記念植樹式の一環として実施されたものです。志村第五小学校は、本誌99号で紹介しましたように、1945年5月に130名の児童が昭和村（川龍寺・清雲寺）に学童疎開をしていました。当日は、堤村長、藤井村議長の臨席を賜り、両校の児童がそれぞれの学校を紹介するとともに、両校児童が協力して記念植樹を行いました。今回の交流会を良い契機に両校の親交を深めていきたいと思っております。7月に実施される本校PTAと清流の会とが共催で実施するホテル観察会に希望者が親子で参加する予定とのことです。



4月当初の主な学校行事



日時	行事名	場所	内容
4月4日 9:30～	入学式準備	体育館	新6年生が登校して準備に当たります
4月7日	始業式、入学式	体育館	児童は8時20分までに登校、給食あり 集団下校 15:00
4月7日 入学式後	PTA本部役員会	校長室	当面の事業について協議します

東小スローガン

「笑顔であいさついっぱい東小」